

令和4年度 紀美野町立野上小学校スクールプラン

<紀美野町 教育の基本目標>

子どもが輝き 大人が学び続け
心豊かに生きる教育の町

かなえたい夢を持ち新しい自分を
発見し挑戦する心を育成する

【教育目標】 心豊かに たくましく
ともに意欲をもって学び続ける野上の子

<校訓> 志高く、歌声・挨拶が響き、
笑顔と花のある学校

めざす児童像

- 考える子
- やりとげる子
- 挑戦する子
- 協働できる子

保護者・地域の願い

- ・自分の考えをしっかりとち、
意思を伝え合うことができる。
- ・人を思いやり、協働できる。
- ・何事にも挑戦し、
最後まであきらめない。
- ・学力、体力の基礎を
しっかりと身につける。

重点目標

心豊かに

豊かな人間性

- 安心・安全な環境の確立
- 思いやりの心の育成
- 多様性を認める態度の育成

たくましく

健康で安全な生活

- 運動習慣の育成
- 基本的生活習慣の確立
- 命を守る児童の育成

ともに意欲をもって学び続ける

学ぶ意欲・確かな学力

- 主体的・協働的な授業づくり
- ICT機器の効果的な活用
- 家庭学習、補充学習の充実

野上の子

家庭・地域との連携

- 家庭、地域との双方向連携
- 積極的な情報の発信
- 地域の資源活用の促進

具体的な取組

- ①「肯定的な行動支援」に学校全体で取り組む。
- ②自らの生き方と結びつけて考える道徳の時間を中心として、豊かな心を培う。
- ③多様な相手の考えを理解したり協働したりしていくことができる集団形成を求める心を培う。

- ①体育やスポーツイベント等を通じて体力づくりと運動を楽しむ習慣を養う。
- ②健康・食育指導を通して、自らの体調を管理する知識と態度を養う。
- ③発達段階に応じた「生命の安全教育」や「防災教育」を実施する。

- ①進んで学び、高め合う学級づくりに努める。
- ②「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を徹底する。
- ③ICT機器を効果的に活用し、わかる授業作りに努める。
- ④「家庭学習の手引き」を活用し家庭学習を習慣付ける。

- ①学校だよりやホームページで情報発信・情報共有する。
- ②地域に根ざした双方向性のある活動や地域に貢献する活動を進める。
- ③学校運営協議会、紀美野共育コミュニティと連携・協働する。

児童・保護者・教職員アンケートにおいて、それぞれ該当する項目において、肯定的評価80%以上を目指す。

業務改善を積極的に行い、児童と向き合う時間や授業の質を高める教材準備や研修の時間を確保する。

(会議開始時間の厳守と終了時刻の明確化) (児童の完全下校16時) (教員業務支援員の活用) (19時までの退勤の励行)
(ICTを活用した職員会議の簡略化) (学期末等に「業務推進日」を設置)